

「研修便り」は、高知市立学校教職員研修の成果・内容の共有、研究所から発信する情報の周知を目的として、発行していきます。

授業でICTを使ってみませんか？

- 「子どもたちの情報活用能力を育成するため(情報教育)」,「各教科等の目標を達成するための効果的なICT活用のため」,「校務の情報化のため」に、コンピュータや教育用ソフト等を導入しています。ぜひ、ご活用ください。
各ソフトの詳細は、「教職員用ポータルサイト」⇒「情報関連」で確認することができます。
- ☆ ご不明な点は、高知市教育研究所 情報教育担当までご連絡ください。

活用のポイント(小学校) 総則より一部抜粋

- ・ 児童がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、コンピュータで文字を入力するなどの基本的な操作や情報モラルを身に付けるようにする。
- ・ 情報手段を適切に活用できるようにするための学習活動を充実する。
- ・ 情報手段に加え視聴覚機器や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図る。

小学校に導入している教育用ソフトウェアの紹介

～漢字マッチVer.2～ (東京書籍)

制限時間内に、へん、つくり、あし、かまえなどを組み合わせて漢字をつくるゲーム。漢字に興味をもつことができるソフト。



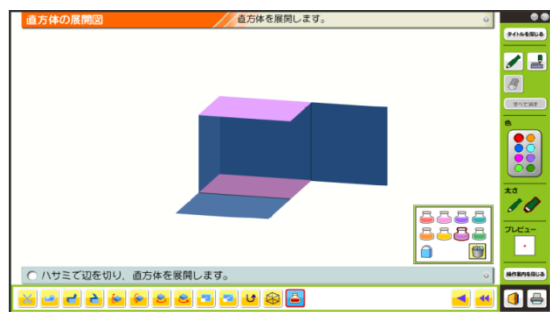
～ことばの世界 3年 ローマ字の学習～ (東京書籍)

マウスを使ってローマ字の練習をすることができる。ローマ字の音の表し方を理解し、興味をもたせることができるソフト。



～算数シミュレーション～ (東京書籍)

図形・計算・グラフなどを動かしたり、数値を変えたりすることで、イメージをもたせることができ、理解の定着を支援するソフト。



☆ ことばの世界1～3年、みんなで算数1～3年、算数シミュレーション4～6年のほか、歴史人物館やからだたんけんも各校に導入しています。

また、児童が書いたり発表したりするときに活用できる統合ソフト「ジャストスマイル4」には、音楽ソフトや情報モラル教材などが同梱されています。

☆ デジタル教科書5年の算数・国語・書写は、クラス用端末(末尾12番)にのみインストールしています。

「教育用ソフトウェア」は、コンピュータ室の全台と、職員室のデスクトップ機(11番機)・クラス用端末(12番機)にインストールしています。クラス用端末とプロジェクタを教室に持って行くことで、教材を大きく提示しながら授業をすることができます。デジタル教科書は、挿絵を印刷して掲示物を作るときや、プリント教材を作成するときにも活用できますので、ご確認ください。

活用のポイント(中学校)

総則より一部抜粋

- 生徒が情報モラルを身に付けるとともに、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ主体的、積極的に活用できるようにするための学習活動を充実する。
- 情報手段に加え視聴覚機器や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図る。

活用のポイント(特別支援学校)

総則より一部抜粋

- 児童又は生徒がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、その基本的な操作や情報モラルを身に付けるとともに、適切かつ主体的、積極的に活用できるようにするための学習活動を充実する。
- 情報手段に加え視聴覚機器や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図る。
- 児童又は生徒の障害の状態や特性等に即した教材・教具を創意工夫するとともに、学習環境を整え、指導効果を高めるようにする。

中・特別支援学校に導入している機器「タブレットパソコンと無線プロジェクタ」

タブレットパソコン (番号 NB500012)



無線プロジェクタ (CASIO)



セットで利用

タブレットパソコンは、デスクトップ画面を回転させることができます。また、付属ペンで画面に触れることで文字の入力等を行うことができます。

～こんなに簡単、無線プロジェクタの利用法～

- (1) 無線プロジェクタの電源を入れる。
- (2) プロジェクタの設定を『ワイヤレス』にする。
- (3) 投影された画面に表示された『4桁の数字』をメモする。
- (4) タブレットパソコンの電源を入れ、デスクトップ上にあるWireless Connection3のショートカットをクリックする。
- (5) タブレットパソコンのデスクトップ上に、『ログインコード入力ウインドウ』が表示されるので、(3)でメモをした4桁の数字を入力する。

☆ 以上です。投影を終わるときには、(4)を閉じ、プロジェクタの電源を切ります。

☆ 中学校に導入している教育用ソフトウェアの紹介

(特別支援学校については、お問い合わせください。)

～学習探検ナビ～ (Benesse)

- 今春、2013年度版にバージョンアップ。
- 教科書の配列でならんでいる問題プリントや、5年間の全国入試問題を印刷して、生徒に配付することができます。
- シミュレーションや動画教材等をパソコンにダウンロードして利用できるの、あらかじめタブレットパソコンにダウンロードし、無線プロジェクタとともに教室に持って行くことで、簡単にICTを使った授業ができます。

～ジャストジャンプ4～ (ジャストシステム)

- ワープロ、表計算、プレゼンソフトのほか、写真加工や地図作成、音楽作成ソフト、Webページ作成ソフト、ラベル作成ソフト等が同梱されています。技術科はもちろんのこと、各教科の授業でも活用できます。
- 情報モラル教材については、生徒用のみならず、保護者会用の資料や先生用の研修教材も多数用意されています。

～情報モラル教育指導～

- (1) 情報モラルや情報セキュリティを体験的に学ぶことができるよう、生徒に「個人ID及びパスワード」を管理させることができるシステムを導入しています。
- (2) 仮想携帯機能(Skymenu)や伝わるネット(ジャストジャンプ4)を使うことで、生徒はネット社会の問題を疑似体験しながら学習することができます。